

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1724 2020/01/02

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

★ 市営 第8回 前節 第3日 DMM競輪杯 ★
ミッドナイト競輪

2020/1/☆・☆・3(金)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1R ■ ■ 出走表 (本命率45%) (発走時間21時07分) (電投締切21時04分)

<展望> 『27歳「大崎」若さで勝利する』

前期の2班戦は見るも無惨だった⑦(大崎)、前2走はそれを引きずってる様でサッパリだけど、後を固める近畿の先輩①(後藤)に⑤(長澤)はもっと酷い状態なので、落ち着いて逃げるか捲りを放てば押し切って当然のヤングマン。3期目で追い込まれてる④(工)はまだまだやれるし、それだけの練習をしているのが連日の動き、こゝは追い上げるか捲り気味に突き抜けを狙う闘志。東京の後輩②(晴山)に任された⑥(斉藤)は男らしいので、(大崎)に負けない自力を出せば後続を引き離してる事も可能な根っからの自力型。

<出場予定選手コメント>

- 1 後藤純平 済みません、走る以上はです。初日同様、大崎。
- × 2 晴山裕之 脚は大丈夫です。斉藤先輩に任せます。
- 3 松木竜也 前に付いて行けたので。決めず。
- 4 工 正信 兎も角、頑張るしかないの。東京から。
- 5 長澤道雄 見ての通りです。再度、後藤の後。
- ▲ 6 斉藤重明 晴山と話して、前で頑張る事に成った。
- ◎ 7 大崎龍一郎 作戦通りの先行でしたけど。自力です。

<展開予想>

←【7】15 3【6】24

<穴を探る> (斉藤)の捲り。6=2 6-4

2車単 7=4 7=6 7-2

3連単 7-4=2

■■■ 2R ■■■ 出走表 (本命率60%) (発走時間21時29分) (電投締切21時26分)

<展望> 『超タフネス「藤崎」が逃げる』

大晦日の西武園ミッドから中ゼロで補充を受けた①(藤崎)、生身の人間だから疲れているのは当然で、それが珍しく消極的なプレーに成ったが、直線鋭く伸びて来た脚こそが本来の実力、こゝは⑦(大窪)⑥(上村)の熊本コンビに任されたなら、逃げて押し切りのチャンス。番手に成った(大窪)は又とない首位チャンス。2日目は工正信に任されたのに、性もないレースをしてしまった⑤(新村)は、先輩②(妹尾)に任されたならば今度こそは自力を出しているか。四国の2人は④(池内)が前で何かをやるで、③(赤松)は任せるとの事だけど。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 藤崎優輝 仕掛け遅れて後に悪い事した。自力です。
- 2 妹尾英信 川本は頑張りましたよ。こゝは新村です。
- 3 赤松誠一 弱いですよ(苦笑)。池内に任せます。
- 4 池内吾郎 赤松さんの前で何かやってみます。
- △5 新村 真 妹尾先輩の前で、こゝも何かします。
- ×6 上村常文 狙われてましたね。こゝはテル(大窪)です。
- 7 大窪輝之 やっと目標がありますね、藤崎です。

<展開予想>

←【1】76【5】2【4】3

<穴を探る> 岡山コンビで独占。 5=2

2車単 1=7 1-5 1-2

3連単 1=7-56

■■■ 3R ■■■ 出走表 (本命率40%) (発走時間21時51分) (電投締切21時48分)

<展望> 『「古川喬」のやる気を抜擢したが』

連日果敢に攻めてハナを切ってるものゝゴール迄持たない⑦(古川喬)、それでも動いた事が自信に成ってるなら、未だしの同姓④(古川大)に後れを取る事は無さそう。連携するのは80期としてデビューした時は同期同県の萩原孝之とは同等だった①(市川)、老け込むには早過ぎる。⑥(宮原)迄が東ライン。何とかしてこの世界に生き残りたい(古川大)の自力には、チャレンジ戦に戸惑ってる③(森下)。九州の2人は各々にやる事に成ったが、捲りを残してる⑤(高松)の位置次第では②(重富)は後に居る事は大いに考えられるが、それはあく迄も展開次第。

<出場予定選手コメント>

- 1 市川博章 岡崎に全て任せていたので。古川喬の番手。
- ×2 重富公輔 初日同様、こゝも決めずにします。
- 3 森下忠夫 吾郎さんに悪い事しました。古川大の番手。
- 4 古川大輔 見ての通りですが、自力で頑張るだけです。
- △5 高松直満 藤崎に任せていたので。こゝは単騎。
- 6 宮原貴之 越川は強かった。東で3番手です。
- ◎7 古川 喬 期待を裏切り済みません。自力です。

<展開予想>

←【7】16 5 2【4】3

<穴を探る> (高松)が捲りを放つ。 5-2 5-7

2車単 7=1 7-5 7-2

3連単 7-1=25

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間22時13分) (電投締切22時10分)

<展望> 『先行職人「善方」がブツ飛ばす』

予選の⑦(善方)は鐘前から逃げて、新人野上竜太に捲られはしたが、第2先行で2着に粘り込む頑張り、準決勝もこゝの⑥(工藤)を連れて逃げたけど、宮下一步のパワーの前にやられはしたが、デビューからずっと逃げを貫いて来ただけあってテクニックは群を抜いて居り、同支部の①(亀井)に準決で連携した(工藤)を連れて、鐘では先頭に立ってる筋金入りのレーサー。

(善方)と違いメンバー次第では何でもやる事にしてる③(竹村)には、2日目好走の⑥(川本)がラインを盾に行く事での瀬戸内コンビが2番目のライン。

<出場予定選手コメント>

- 1 亀井道佳 勝太は頑張りましたよ。善方さん。
- 2 幡中幸弘 大崎のお蔭。こゝは決められずです。
- △3 竹村達也 想定外のレースでした。自力で頑張る。
- 4 近藤幸徳 岡嶋君が強かった。一人で前々です。
- ×5 工藤友樹 こゝは北で3番手固めます。
- 6 川本隆史 良く伸びたでしょう。竹村の番手。
- ◎7 善方政美 新人のスピードが違った。先行基本です。

<展開予想>

←【7】15【3】6 2【4】

<穴を探る> (竹村)が捲りを決める。 3=6

2車単 7=1 7-3 7-5

3連単 7-1=35

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間22時35分) (電投締切22時32分)

<展望> 『先行レーサー「岡嶋」には再度「樋口」』

初日予選で連携してる⑦(岡嶋)①(樋口)の近畿コンビ、再び一緒に成ったならば、逃げる(岡嶋)に行ける(樋口)は、今度こそ2着に残してそこに成るか。前に成った(岡嶋)は③(須永)との叩き合いは避けられないのはマイナス材料。3期目なので練習してる⑥(竹内)は、近畿の3番手をキープしての直線勝負。(須永)④(阿部)の北日本コンビも予選で連携済み、(須永)が(岡嶋)を制した時は、成績以上の(阿部)にチャンス到来。関東の2人は並ばないと言う事なら、マーカーの②(高森)は、北日本の後に居る可能性は高いが、自力のイメージしかない⑤(細沼)は捲りを考えているか。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 樋口有樹郎 初日同様、岡嶋さんをしっかり援護します。
- 2 高森圭介 3着では決勝に乗れない。一人で何かする。
- 3 須永勝太 調子は大丈夫です。阿部さんと決める自力。
- 4 阿部利光 離れても3着なら。初日同様、勝太。
- ×5 細沼健治 今日はタフなレースでした。単騎でやります。
- △6 竹内真一 最後は脚の問題ですね。近畿3番手。
- 7 岡嶋 登 やれる事はやれているので。自力です。

<展開予想>

←【7】16【3】4 2【5】

<穴を探る> 単騎の(細沼)が捲る。 5-1 5-2

2車単 1=7 1-6 1-5

3連単 1-7=6

■ ■ 6 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 2 2 時 5 7 分) (電投締切 2 2 時 5 4 分)

<展望> 『1 1 3 期生「國井」が事実上の逃げ 1 車』

来期も失格でチャレンジ生活を送る事が決まってる① (國井)、連日の動きは悪くないし、こゝは予選で連携し迷惑掛けた先輩⑦ (岡崎) に任されたなら、逃げてパワー全開。2 日目は負け戦とは言え、有言実行の捲りで勝利した (岡崎) なら、抜く事はあっても離れる事は無さそう。3 番手を固めたのは、まだまだやれる④ (町田)。九州の 2 人は、2 日目こそワン・ツーを決めて本命人気に応えたが、⑤ (近藤) は捲り屋であっても先行屋ではないので。それでも③ (西島) は裏切らず付いて居る。関東の 2 人は、② (村松) は自力を匂わせたが、2 日目にギヤを替えて捲った⑥ (越川) は一人でやると決める。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 國井裕樹 照井に又、捲られました (笑)。先輩と決めます。
- 2 村松俊弥 2 着には入りたかった。単騎自在です。
- 3 西島貢司 久々の 1 着、近藤のお蔭です。再度、近藤。
- △ 4 町田勝志 國井は頑張りましたよ。神奈川 3 番手。
- × 5 近藤悠人 4 ヶ月振りの先行でした (笑)。自力です。
- 6 越川一寿 ギヤを 3.71 にして大正解。決めず自分で。
- ◎ 7 岡崎泰郎 内が空いて恵まれました。國井を援護します。

<展開予想>

←【1】7 4【5】3【2】【6】

<穴を探る> (國井) の首位で九州。 1-5 1-3

2 車単 1=7 1-4 7-4

3 連単 1-7-4

■ ■ 7 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 2 3 時 1 9 分) (電投締切 2 3 時 1 6 分)

<展望> 『1 1 5 期クインテット、力の攻防』

戦前の予想通り、輪界に旋風を巻き起こしてる 1 1 5 期生 5 名が順調に決勝進出。全員が自力型なので単騎でやるかと思われたが、初優勝は佐藤礼文 (茨城) の番手だった⑤ (福田) は迷う事無く、力強く連勝で勝ち上がった② (宮下) の番手を主張。アマのエリートからプロに転向した① (野上) の自力には、準決同様③ (丸林) で、(野上) をライバル視してる⑦ (照井) には、小倉を得意にしてる⑥ (櫻井) が行った事で、荒削りな④ (井坂) だけが単騎。前 2 走の調子にパワーなら大学でもまれた (照井) と (野上) がリードしてるが、(宮下) の番手 (福田) は 3 連対から外したくない。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 野上竜太 初日の反省を生かし先行しました。自力です。
- × 2 宮下一步 納得行くレースは出来ているので。自力。
- 3 丸林一孝 野上が先行してくれて良かった。再度、野上。
- 4 井坂泰誓 苦しかったけど 2 着なら。単騎自力です。
- ▲ 5 福田 滉 途中で脚使ったのが、済みません。宮下さんの番手。
- 6 櫻井利之 前々に攻めている結果です。照井君の番手。
- ◎ 7 照井拓成 落ち着いて仕掛ける事が出来た。優勝する自力。

<展開予想>

←【2】5【1】3【4】【7】6

<穴を探る> (福田) 2 度目の優勝。 5-1 5-2

2 車単 7=1 7=5 1-5

3 連単 7=1-2 4 5